

高度専門医療機能の強化-2

最高水準の医療機能を支える 最新医療機器を導入。

高精度放射線治療装置 (TrueBeam STx)



がんをピンポイントに照射する定位放射線治療や、強度変調放射線治療(IMRT)、画像誘導放射線治療(IGRT)などの放射線治療を短時間に、かつ高精度で行うことが可能です。

短時間

照射直前に、正確な照射位置を確認し、迅速に位置合わせができるとともに、装置が患者さんの周りを回転しながら短時間でIMRTを行うことができます。

正確性

内蔵するX線画像、CT画像の撮影機能や最新型のロボティクス装置により、きわめて精度の良い位置決めを迅速に行うことができます。

高精度

従来の2倍の細かさで照射範囲を形作ることができます。また、照射中の呼吸性移動も考慮した、さらに高精度な放射線治療を実現する機能を有しています。

PET-CT装置



がんの早期発見が可能です。特殊な検査薬 (FDG) の投与により、PETで抽出されたがん病変とCT画像を融合することで、がんの正診率が向上します。

抽出能

検出クリスタルが4mmと小さく、最先端PET技術を用いて、病変部の正確な位置情報・より精度の高い画像を得られます。

快適性

開口部(トンネル)は、大開口径78cm/トンネル長100cmと閉所不安障害を考慮し、快適性が向上しています。また、CTの被ばく低減機能(CARE Dose 4D)を備えています。

発展性

他装置・自動画像抽出機能との連携により、今までなかった高度な運用と更なる発展を遂げるシステムを採用しています。

2管球搭載CT装置



高速撮影および低被ばく撮影が可能となります。息止めができない患者さんや、動きやすい小児でもきれいな画像が得られ、特に心臓CT(最短0.25秒)に威力を発揮します。

迅速性

成人の肺全体をわずか0.6秒で撮影することができ、心臓においては最短0.25秒で撮影ができます。息止めが困難な患者さん、動きを抑制できない患者さんにも威力を発揮します。

安全性

開口部(トンネル)は78cmと大きく、狭いところが苦手な患者さんでも安心して検査を受けていただけます。さらに次世代の被ばく低減技術を搭載しています。

最先端

進化したDual Energy技術により、造影成分のみの抽出、骨と血管、石灰化などの組織分別や腎結石の組織解析など、今までできなかった情報を画像化することができます。

3T MRI装置



3T(テスラ)MRI装置は、従来の1.5TMRI装置の2倍の静磁場強度を有することから、高精細な画像が得られ、画像診断を強力にサポートします。

高精細

従来よりも高分解能の画像を得ることが可能となり、微細な変化も視認できるようになります。より詳細な評価を行うことが可能になります。

快適性

開口幅が70cmと広く、奥行きは3TMRI装置としては最短レベルの173cmであるため、閉鎖感が緩和されます。狭いところが苦手な患者さんでも安心して検査を受けていただけます。

最先端

脳、前立腺腫瘍等の代謝情報、造影剤を使用しない脳の血流情報、脳の神経繊維の走行情報を画像化することができるなど、最先端のテクノロジーを搭載しています。